



一般社団法人

JWMTO トピックス

Vol. 14

2018年1月30日発行

ヒトの未来を支えあうチカラ

1. 事務局からお知らせ
2. 活動報告
3. 広報からお知らせ
4. 会員だより
5. スポンサー様より



関澤 俊夫

一般社団法人
日本福祉医療輸送機構 JWMTO
理事長

『新年のご挨拶』



あけましておめでとうございます。JWMTOも会員並びに理事各位様の力強いお支えの下、無事に三年目を向えることが出来ましたことを御礼申し上げます。本年もJWMTOの目指す大きな目標に向いさらなる飛躍の年になるよう心新たに活動して参ります。

ふり返れば、この二年間はただひたすら焦らず確実に出来ることに集中して仕事をしてまいりました。一昨年から「福祉車両購入補助金」を限定事業者が受けやすくなりその窓口としてJWMTOが大きな役割を担う事が出来ました。関東運輸局に始まり、中部運輸局、近畿運輸局、中国運輸局とJWMTO会員さんが活動する地域の運輸局に出向いてJWMTOの役割や限定輸送事業者の実態を報告し改善点や要望等を伝え、何よりも利用者の利便性向上に努めることがJWMTOの最大の役目であることを積極的に訴えて活動してまいりました。大きな目標であり、何とか実現したいと常々思案している「障害者一割引の事業者負担」は、JWMTOの一丁目一番地と言える大きな課題です。この二年間「障害者一割引の事業者負担」についてはまだ成果が出せず苦慮しておりますが、今年は何とか道筋をつけたいと考えています。

今年1月3日から、JWMTOの活動報告の一環として、コミュニティFMラジオで「JWMTOプレゼンツ・走れ！介護タクシー」を放送開始しました。毎週水曜日午前11時からの30分番組です。全国何処でも、PCやスマホで聴くことができ、また、放送済みの録音もアメブロで聴く事が可能です。是非お聞き下さい。

JWMTOの組織活動を強固にするために、超党派での国会議員・地方議員の皆様にご協力を戴いて、横断的な「福祉・介護タクシー議員連盟」の早期設立を目指します。また、今後の限定福祉輸送事業の将来を考えると、一般タクシーと限定福祉タクシーが行う福祉輸送協力が必要不可欠となり、新時代の変革を迎えております。特に、地方を始め都市部においても開業経験の浅い事業者の福祉・介護タクシーの営業面を考慮しますと、新しいチャンネルを作り出すことが健全な福祉タクシー業界の発展へと繋がると考えております。

今私たちに出来ることで智恵を出し合いながら、業界発展は勿論、何よりもご利用者の利便性確保と、「安全・安心・快適」をスローガンに働いて参ります。

本年も皆様方の繁栄とご健勝を心から御祈念申し上げます。



中 村理事が2017年11月28日に中屋文孝東京都議会議員の、2017年11月29日に武井俊輔衆議院議員のパーティーに出席致しました。

関 澤理事長と東谷理事が2017年11月24日に福岡市の飯倉タクシー（株）様を訪問、加地利幸代表取締役と会談、今後の連携の相談を行いました。また、2017年12月6日に今枝宗一郎衆議院議員のパーティーに出席、自民党福祉タクシー議連設立に向けての相談を行いました。



『介護タクシーの広報番組が始まりました！』

JWMTOでは、事業者だけでなく、ご利用いただけるお客様に対しても、介護・福祉タクシーの存在、役割を認知していただく必要があると考えてきました。その初めての試みとして、コミュニティFMとインターネットを利用したラジオ番組を開始致しました。ユニバーサルデザインの観点から、聴覚障害等でラジオを聴くことができない方のために、ブログに内容を書き起こしております。放送は、電波では埼玉県朝霞市近辺のみ聴取可能ですが、インターネットではパソコンやスマホで、全国でお聴きいただく事ができます。また、ブログで過去の録音をすべてお聴きいただける仕組みとしました。

番組名	JWMTO プレゼンツ 走れ！介護タクシー
放送局	クローバーメディア（埼玉県朝霞市 FM放送・76.7MHz）
放送開始	2018年1月3日から、毎週水曜日11時30分～12時
番組内容	「介護タクシーってなに？」「どんなサービスをしてくれるの？」などを、多くの方々に認知していただく事を主題とし、介護に関する知識、障がいを持つ方々の話、バリアフリーに関する知識など、様々な事を伝えてまいります。
出演者	<司会>沖直実（イメケン評論家・ラジオDJ・社会福祉学科卒） <解説>原田一樹（JWMTO） <ゲスト> JWMTOメンバー及び、福祉、介護・医療・運送に携わる方々
インターネットで聴く方法	・ サイマルラジオ (http://csra.fm/blog/author/fm767s/) ・ スマホでは、下記の専用アプリ（無料）をダウンロードすると聴く事ができます。 『 Tuneln Radio （クローバーメディアを検索）』 ・ 下記のブログから過去の録音をすべて聴く事ができます。是非お聴きください。 https://ameblo.jp/jwmt-radio/ （PCでもスマホでも聴取可能）



今回は「一般社団法人 東京福祉限定輸送協会」の理事、柴田真人様よりご投稿をいただきました。



『ご挨拶』

あけましておめでとうございます。新年を迎え、全国のJWMTO会員及びスポンサー様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

私たち、一般社団法人東京福祉限定輸送協会は、平成21年（2009）11月に発足をしました。東京都内に横断的な組織づくり、ご利用者の利便性を高めることで福祉輸送の向上に邁進して来ました。平成23年（2011）9月、「東福協介護タクシーコールセンター」を設け、迅速なる配車環境整備したことで機動力の確保を担うことが出来ました。

東福協では、定期的に事業者の知識・技能向上・法令順守の勉強・研修会を開催し、会員に周知徹底させると共に「安全」「安心」「快適」な運行に努めて来ました。平成27年（2015）11月には、当協会の会長関澤俊夫がJWMTOの理事長に就任させて戴き福祉・介護タクシー業界の発展に務めております。

本年、一般社団法人東京福祉輸送協会は、名称を一般社団法人福祉限定輸送協会に改め、全国展開を始めます。JWMTO未加入事業者の受け皿として、介護タクシー事業者の向上に努める所存です。東福協は現在千葉県、神奈川県、愛知県、奈良県に会員がおりますので、この会員地域支部を組織化して参ります。

外部環境では、総務省統計局平成29年（2017）10月の人口調査によりますと、65歳以上の人口は3459万1千人で全人口の27.3%を占める超高齢社会です。国は社会保障費の増大を抑制すべく、診療報酬・介護報酬改定等を検討しております。このような社会環境の中で、介護・看護・介助を必要とする高齢者が増大し、通院・転院をはじめ社会活動に参加するための介護タクシー需要が増大して参ります。そのためJWMTOの社会的責任と今後の活躍が益々期待される年になると思います。

一般社団法人 東京福祉限定輸送協会理事 柴田真人

団体名・代表者 一般社団法人 東京福祉限定輸送協会・理事長 関澤俊夫
本部所在地 東京都台東区竜泉 2-6-9
電話番号 03-5824-0740
HPアドレス <http://kaigo-taxi.or.jp/>





介護現場に すぐに役立つ IP 無線



SoftBank 301SJ

1. IP 無線とは？

「ソフトバンク 3G 回線を使用した業務用携帯型トランシーバです。

ソフトバンク 3G サービス内では日本全国で通話が可能、GPS 機能搭載で位置情報・状態の確認が可能です。通話モードは一斉（1:N）、グループ、個別（1:1）などがあり、無線特有の同報性、即時性で重要な情報が即時に伝達出来ます。

* 詳細は → <http://www.softbank.jp/biz/mobile/lineup/201sj/>



2. ご利用シーン



車両を複数台ご使用の事業者様での業務連絡(出発・完了、緊急時等)。携帯電話と違い一斉通話にて即時に情報共有が可能です。

3. 導入メリット

事業者間で業務の状況が確認・共有でき、お客様からのお問い合わせ等に直ぐに回答でき、お客様からの信頼向上、配車回数の増加など業務の効率化が期待できます。



東京

TEL 03-5777-3974 FAX 03-3434-8117
〒105-0012 東京都港区芝大門1-1-30 芝NBFタワー12F

大阪

TEL 06-4797-7610 FAX 06-4797-7635
〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-6 東洋紡ビル4F

公式サイト

<http://www.seiryodenki.co.jp/>





発行元

一般社団法人 日本福祉医療輸送機構 JWMTO

〒110-0012 東京都台東区竜泉2-6-9 ジュネシオン竜泉101

発行責任者：理事長 関澤俊夫

TEL：03-5849-4199 FAX：03-5849-4210

公式サイト：<http://www.jwmto.or.jp/>

